



YAHOO!
JAPAN

HACK DAY

2017.12.9^土-10^日
@AKIHABARA
#hackdayjp

テクノロジーで遊ぼう！2日間のクリエイターフェス

出場者マニュアル

日時：2017年12月9日（土）12:00
～2017年12月10日（日）18:00

会場：秋葉原UDX

ヤフー株式会社 Hack Day 事務局
<http://hackday.jp/>

- 24時間で動くものを作ろう！
- 受付は、12月9日（土）11：30～20：59まで
- 受付に必要な持ち物
 - 出場申込みのパスマーケットQRコード
 - 年齢がわかる身分証明書
 - チーム名
 - 学生証（学割申し込みの方のみ）
 - 保護者の署名・捺印入り出場申込書（20歳未満のみ）
- 1人につき1口のコンセントを提供します。それ以上の貸出しはありませんので、必要に応じて各チームご持参ください
- 開発中、大きな音がする作業は工作室で！
- 大きな荷物の搬入出は、事前の申請が必要です
- 会場内では、常に出場者用のリストバンドを身に着けてください
- ステージでの開発物の発表を行うための要件は、必ず満たしてください（詳細、P17）

目次

1. 開催概要
2. アクセス・フロアガイド
3. タイムテーブル
4. Hack ID (発表順)

5. 受付
6. 開発展示会場
7. アメニティ
8. 一般規定
9. 作品のルール
10. 賞と審査

11. 災害時の対応
12. 公式サイト／問い合わせ先

13. 発表ステージイメージ
14. スクリーン投影イメージ
15. 発表エントリーシート
16. 出場申込書

1. 開催概要 (1/2)

名称：

Hack Day 10th Anniv ハッカソン

概要：

動くプロトタイプを開発し発表し合う、参加型イベント

期間：

2017年12月9日（土）～ 2017年12月10日（日）

会場：

開発・展示 3)	秋葉原UDX 4F (UDX GALLERY L / NEXT1, 2, 3)
メインステージ	秋葉原UDX 2F (アキバスクエア)

出場費：

一般	1,000円／人 (税込)
学生（社会人除く）	500円／人 (税込)
面積に応じた開発・展示ブース料	4000円～12000円

主催・企画・運営：

ヤフー株式会社

このイベントの楽しみかた

つくる

24時間で、好きな「動くもの」をつくってみよう！
よくあるハッカソンと違って、時間配分もみなさん次第。
お隣のチームに「何つくってるんですか？」と話しかけてみよう。
せっかく300人規模のクリエイターが集まる機会。
オールナイトでワイワイ作るのが、このフェスの醍醐味です。

プレゼンテーション・ショー

プレゼンを、お客様も楽しめるエンターテイメントに！
90秒でテンポ良く進むステージを、インターネットでも生中継。

展示

お客様や審査員に、実物を体験してもらう作品展示タイムも。
動くものをつくるイベント、スライドではなくモノが主役です。

フィードバック

リアクションや感想をもらえるのは、うれしいこと。
クリエイター同士、いっぱい話して交流してみよう。
生中継を通して、視聴者からもコメントもらえます。

賞

審査員によって選ばれる賞（12/10表彰）。
加えて、みんなで選ぶHappy Hacking賞も。

広めよう

せっかく作ったのに、秋葉原で終わりなんてもったいない！
是非ムービーをYouTubeやニコニコ動画で公開してください。

2. アクセス・フロアガイド

秋葉原UDX：

詳細はUDXのサイトをご確認ください。 <http://udx.jp/access/>



電車のご利用：

秋葉原駅 徒歩約 3 分

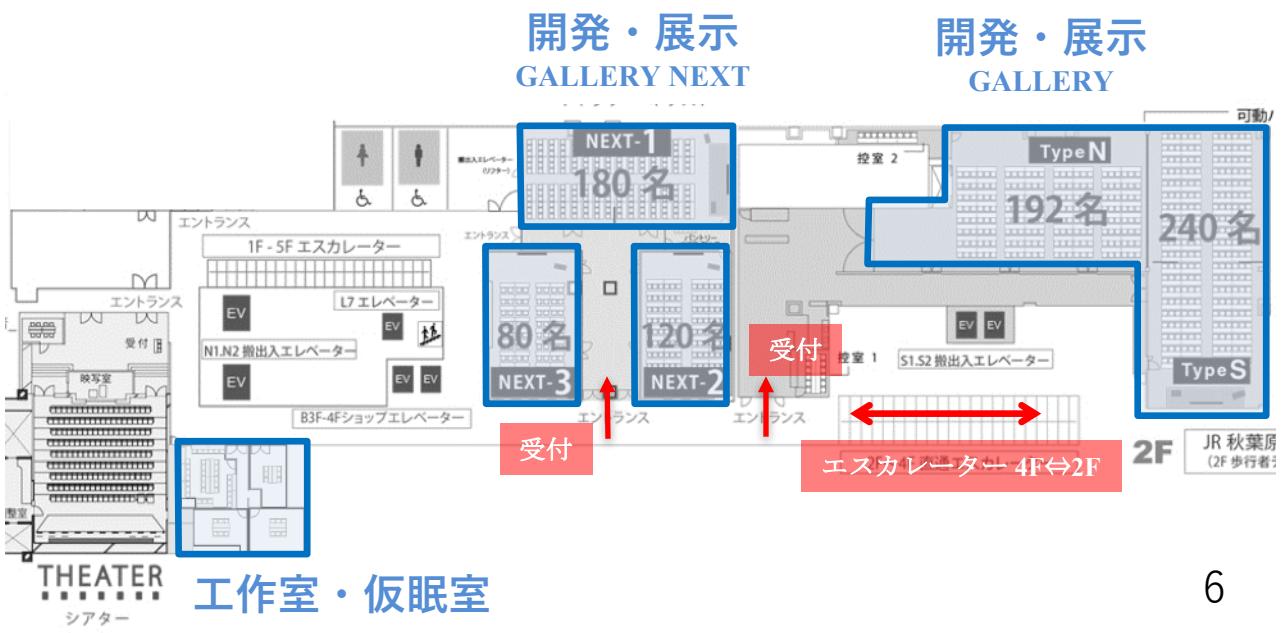
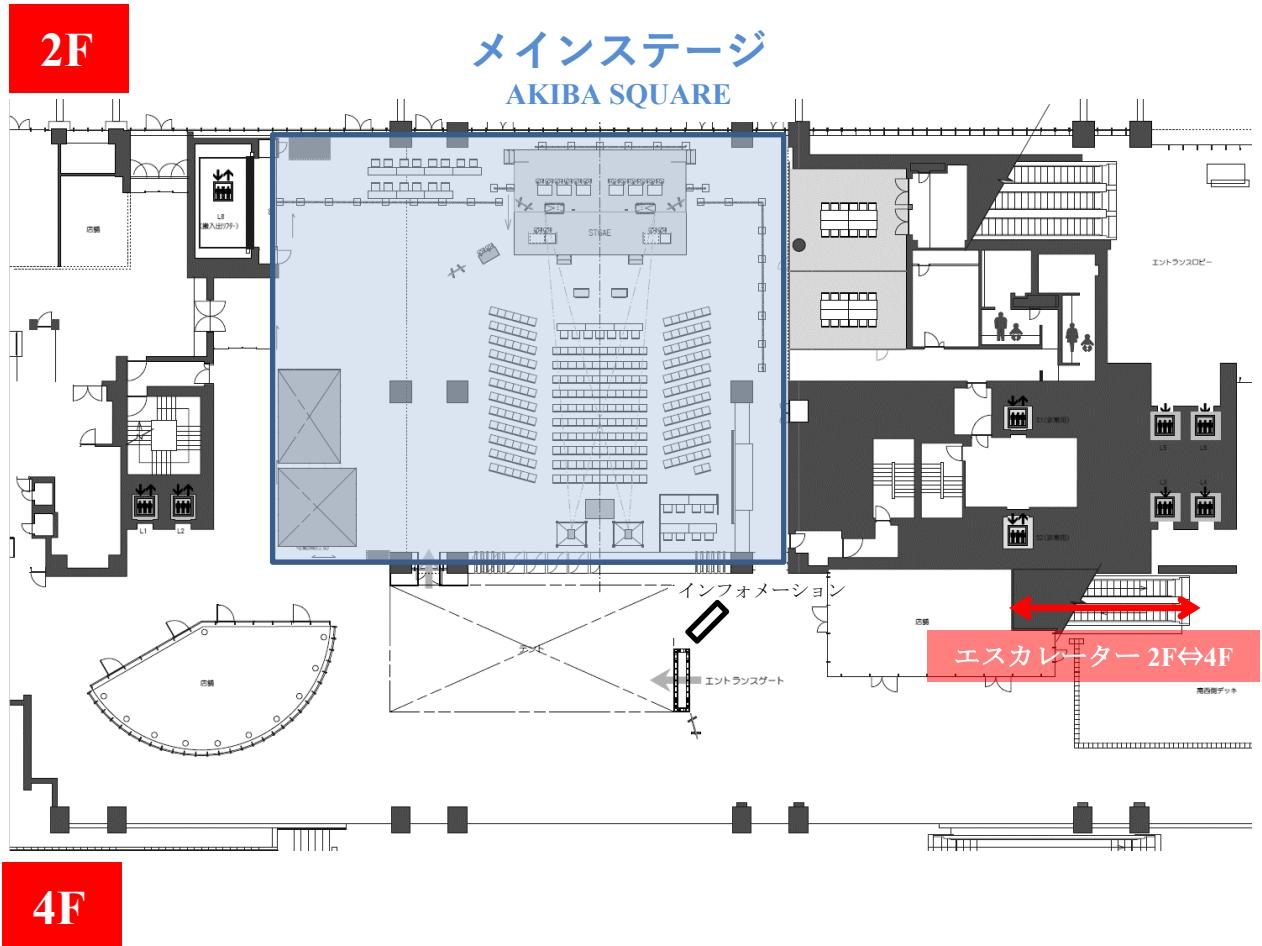
末広町駅 徒歩約 3 分

車/バイク/自転車のご利用：

UDXに有料の駐車・駐輪場あり。（前述のURL参照）

近隣への迷惑となるため、周辺での無断駐車・駐輪は厳禁。

2. アクセス・フロアガイド



3. タイムテーブル

12/9 11	11:30 入場受付 (4F)
12	12:00 作品開発開始 (4F)
13	
14	
15	
16	
17	17:00 出力確認
18	
19	
20	20:59 入場受付最終締切
21	
22	22:00 出力確認終了時刻 18歳未満の方はご退館
23	
12/10 0	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	12:00 作品開発終了 12:30 プrezent開始 (2Fステージ)
13	13:00 作品展示開始 (4F)
14	
15	15:55 プrezent終了 (2Fステージ)
16	
17	17:00 作品展示終了 (4F) 17:15 表彰式
18	18:00 終了

開発 12:00～翌12:00
時間配分はご自由に！

出力確認 17:00～22:00
ここで発表エントリーシートを提出しないとステージ登壇権を得られません

夜間の帰宅や宿泊はご自由に！

2Fステージ 12:30～18:00
あなたの発表時は2Fに移動を

4F作品展示 13:30～17:00

4. Hack ID (発表順)

厳選なる抽選に基づき決定いたしました。

Hack ID	チーム名
1	オプスアウト
2	Dロボfab
3	サイドレイズ
4	#2fc3a7
5	セクシー養老院II
6	神楽坂舎
7	YAY2017
8	Team CH
9	black coffee
10	すまのべ！
11	UEC Insilico Satellite
12	TEAM Qremo
13	CANDY CHUPPS Lab.
14	腹減りモアイ族
15	逃げ水
16	みい子と不愉快な仲間たち
17	さんびっと
18	三★
19	JoyDay
20	二郎は半麺派
21	cherrasco
22	むっちり
23	セクシー養老院I
24	げるちゃんず
25	P-ROBO204
26	Hackは恥だが役に立つ
27	本郷テックハウス
28	クリエイティブオフ会
29	巨匠と仲間たち
30	Keyboardists
31	:hand:の字
32	KKY
33	skks
34	apricot jam
35	GENPEI
36	チームパラダイス
37	ERI
38	バムティートン(仮)

Hack ID	チーム名
39	mottainai projects
40	SexyOctopus
41	超ミライ部
42	PMアザラシ
43	hogehoge
44	NMT1期生
45	つくるラボ
46	milk tea
47	Ichigo Attack
48	TeamOBCN
49	kirinsan.org
50	uecどんぐり
51	オリンピックチーム
52	ezaki-lab.com
53	くコ:彌
54	しょばくれ犬
55	くいしんば中むら
56	松下組
57	後で決めます
58	イチロク同盟
59	HackM
60	日常ガジェット研究所
61	sqooon
62	AR インタープリター
63	ESSENCE
64	シンタマとクロヴァル赤
65	AmaLab
66	N00b
67	ニコ&テリー
68	アイスクリーム寿司
69	Shibuyaハッカーズ
70	わかる
71	島根大学ものづくり部Pim
72	PoD.com
73	ノルウェイのギーク
74	Genki与えるマン
75	Tsukuba Engineers Lab
76	アルカナラボ

5. 受付

入場に必要な、出場者リストバンドをお渡しします。
イベント期間中は常に携行してください。（再入場等にも
必要）必ず時間内に受付を済ませてください。

受付場所：

秋葉原UDX 4F UDXギャラリー入口

受付時間：

12月9日（土）11時30分～20時59分

受付に必要な持ちもの：

- ・ 出場申込のパスマーケットQRコード
- ・ 年齢の分かる身分証明書
- ・ あなたのチーム名
- ・ 学生証 （※学割申込の方のみ）
- ・ 保護者の署名・捺印入り出場申込書 （※20歳未満のみ）

パスマーケット 購入済みのチケット

<http://passmarket.yahoo.co.jp/my/ticket/list>



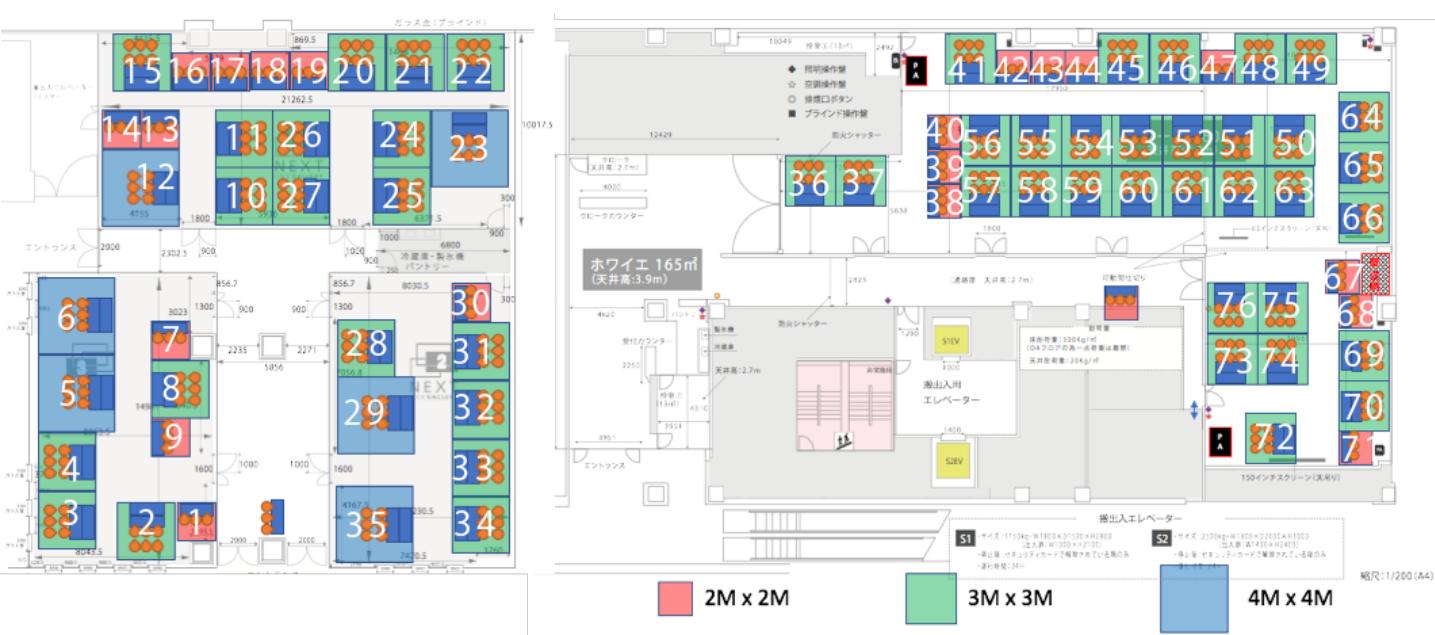
保護者の署名・捺印入り出場申込書は、
当マニュアル末尾ページのものか、以下のURLから
印刷してご使用ください

<http://yahoo.jp/8iOZvV>

ブースの割当：

開発スペース及び展示をこちらで行います。

- テーブル数は、購入チケットに応じて割り当て
 - テーブルサイズ参考： 1,800W・450D・720H
 - 椅子は人数分ご用意



6. 開発展示会場 (2/3)

Wi-Fiの提供：

開発作業を目的とした、出場者用 Wi-Fi 回線を提供。
 必ずしも作品の接続を保証するものではない為、安定接続のためには、ご自身でポケットWi-Fiルータなどを用意されることをお勧めします。

会場	SSID 5GHz	SSID 2.4GHz	パスワード
UDX4階 開発・展示会場	hackday	hackday24	hacktime
UDX2階 アキバ・スクエア (会場用)	hackday	hackday24	
UDX2階 アキバ・スクエア (ステージ発表時用)	hackdaystage	hackdaystage24	

注意事項

- 5GHz (802.11a/ac) の利用を推奨します
 - 秋葉原は干渉電波が多く、2.4GHz (b/g/n) は接続トラブルが多めです
- 必要なソフトやデータは、ご家庭で事前ダウンロード下さい
 - イベント開始時、しばらく回線が混雑します
- フロア移動によりIPアドレスが変わることに注意
 特にRaspberry Piなどのガジェット接続で設定変更に留意
- ステージ発表時の安定的な接続のため、別途SSIDを用意しています。発表時のみご利用ください。

電源の提供：

- 出場者1人につき1口のコンセントを提供します。
 必要に応じて、電源延長タップ等をご持参ください。
- 延長タップの貸出はありません

6. 開発展示会場 (3/3)

開発エリアの過ごし方ルール：

- 割り当てられたブース以外での作業は禁止です
(一時的組み立てや搬入を除く)
- はんだごての使用は、必ず指定の場所でお願い致します
- 大きな音がする作業は、工作室で行ってください
- 一般通路での台車利用は禁止されています
- その他、スタッフがお声かけした際は指示に従ってください

大きな資材の搬入・搬出：

- 台車の利用した大きな荷物の搬入出は、ビルへの事前申請が必要になり、原則お断りしております。
- どうしても必要な場合は、事前相談下さい。
 - 12月5日(水)12:00までに事務局宛 (hackday-pj@mail.yahoo.co.jp) に以下の項目をご連絡ください。
 - チーム名 / チーム代表者名
 - 荷物の大きさ / 重量 / 個数
 - 搬入車両タイプ
 - 搬入日時

7. アメニティ

飲食について：

- お菓子、ドリンクコーナー
開発会場内に設置します。（なくなり次第終了）
- コンビニエンスストア、自動販売機
会場近隣に多数あります。その他、飲食店も周辺にありますのでご利用ください。

喫煙について：

- 開発会場は全面禁煙です。喫煙は5階にある所定の喫煙室でお願いいたします。（利用可能時間9:00～18:00）
- ビル外での路上喫煙等はご遠慮ください。

ノベルティグッズの提供：

- Hack Day 10th Anniv. 限定グッズ
 - 会場にお越しの出場者限定でお渡しします。
 - 郵送や代理人へのお渡しはできない旨、ご了承ください。

工作室／仮眠室：

- 同スペースの利用用途が時間帯によって変わります(P6)
- -24:00, 翌8:00- は工作室となります
大きい音が出る作業やはんだごての使用等の場合は、こちらをご利用ください。
- 0:00-8:00 は仮眠室となります
寝具のご用意はございませんので、しっかり休養をとりたい方は、各自で近隣ホテル等を手配ください。

8. 一般規定 (1/2)

出場権 :

- 事前の購入者のみが出場可能 (当日券なし)
- 出場権を持たない方は開発作業を手伝ってはいけません
(ルール違反で審査対象から除外に)

入場管理 :

- セキュリティのためパスにて入場確認・巡回を行います
- パスは、受付時に発行を受け、イベント期間中は常に常に見えるよう携行のこと (再入場等にも必要)
- パスの又貸し、譲渡は禁止
- ご家族やお友達が見学にいらっしゃる場合、受付にお立ち会いの上、ゲストパス発行を受けてください

未成年の制約事項 :

20歳未満

- 出場申込書に保護者の署名が必要です。事前に署名をもらい、当日忘れずに会場にご持参ください
- 保護者の同意がない場合、出場・入場できません

18歳未満

- 23時～5時の間は、ご自宅や宿泊施設でお休みください
- 東京都青少年の健全な育成に関する条例に基づき、深夜帯に会場内に留まることができません
- 22時をめどに、退館のご案内をさせていただきます

8. 一般規定 (2/2)

禁止事項：

火気、爆発物、劇物などの危険物の使用・持込

- はんだごての使用は、決められたエリアでのみ可能となります。利用に際しては、スタッフの指示に従ってください

事故を誘発するリスクのある制作活動

- 火災、感電、けが、犯罪助長、その他
- 指摘を受けた場合、運営事務局と相談の上、危険性を取り除くよう対応いただきます

飲食物の提供行為

- 飲食がテーマの作品でご自身のパフォーマンスはよいですが、観客への提供は禁止です（食中毒防止）

法令・マナー違反

- 公序良俗や法令に反す行為、知的財産権の侵害、暴力行為、脅迫や攻撃的な発言、行き過ぎた性表現、相手が望まない接触行為、ストーキングやつきまとい、飲酒の強要、性別に限らず人種や宗教や政党による差別、他の出場者が不快と感じる行為など
- 運営事務局の注意に従っていただけない場合、ご退場いただく場合があります（その際は返金もありません）

安全衛生管理：

貴重品の管理

- ご自身で責任をもって管理ください。
- 紛失、破損トラブル等にはHack Day 事務局は責任を負いかねますので、ご了承ください。

飲食物の持ち込み

- 食中毒などの危険性にも十分注意し、管理のこと
- こぼす危険性の少ないペットボトルとするなど、ご協力お願いします（電気を多くつかうイベントの為）

9. 作品のルール (1/2)

作品レギュレーション：

大きく外れると、最終審査対象から除外される場合があります。

1	何らかのプログラミング行為が含まれる 「動くプロトタイプ」であること
2	規定の24時間内で、 登録済みメンバーのみで開発すること
3	公序良俗や法律に反したり、 知的財産権の侵害、危険物の使用をしていないこと
4	発表物・人物が「横幅250cm × 奥行200cm」に収まり、 「30秒以内の設置」、「30秒以内の撤収」が可能なこと

1の補足

- 「動くプロトタイプ」であれば、バグあってもOK
- プログラミング言語／デバイス種別／インターネット通信の有無などは自由。ビジネスコンテストではないため、収益モデルも不要。

2の補足

- スライド等の資料作成も、24時間の中にて。
- プログラミング以外の企画検討や資材調達、開発環境の準備は、24時間の外（事前）に行ってもかまいません。
- メンバー以外が手を動かして手伝うのは禁止。アドバイスは可。

3の補足

- キャラクター（漫画、アニメ）、画像（写真や素材）、音声（BGMや効果音）を権利者の許可なく使用することは禁止。
- 音楽そのものをHackする作品の場合は、著作権、著作隣接権を侵害しないオリジナルの楽曲、効果音を利用してください
- 権利侵害が明らかな場合、事務局より修正を依頼したり発表をご遠慮いただく場合があります

4の補足

- ステージでは、設置の持ち時間30秒経過後、カウントダウンで自動的にプレゼンに突入します

9. 作品のルール (2/2)

ステージ登壇条件：

これらを満たさないと、ステージに上がることができません

1	12月9日(土) 11：30～20：59までに入場受付を済ませていること
2	事前の出力確認 (12/9 (土) 17:00-22:00) に最低1回参加し、発表エントリーシートを提出していること (プレゼンテーションの様式や作品名を記入)
3	プレゼンテーションの出番に、所定の場所で待機していること (不在だった場合は棄権扱いとなります)

作品の権利について：

- 作品の所有権、知的財産権（特許権、著作権その他）は、それを作った出場者に帰属します。
- 作品をウェブサイトに公開したり、スマートフォンアプリをストアで公開してもかまいません。他のコンテストへの応募も大歓迎です。
- 発表された内容について、ヤフー株式会社がPR活動や記事、動画などで紹介させていただくことがあります。

その他：

- 作品作りに必要な機材や資材は、出場者自身で用意してください。（事務局からの貸出は行いません）

10. 賞と審査 (1/3)

審査員賞／審査基準：

審査員がプレゼンテーション及び展示会を見た上で、以下を総合に判断し、合議により決定。12月10日の表彰式にて表彰します。

Fun	プロダクトが楽しいか？ (使ってみたいと思わせる魅力があるか)
Tech	技術力が優れているか？ (24時間内でプロダクトを実装した技術力の高さ、単純にAPIやライブラリの組み合わせだけではない、デジタル処理による驚きを与えられているか)
Hack	他の人が思いつかない 用途開拓や応用力に優れているか？ (改变／改良／分解／改造／抜け道発見)

Happy Hacking賞／採点基準：

審査員ではなく、みなさんが選ぶ最も好きな作品/チームに贈られる賞。出場者、視聴者の票数をポイント化して採点。

10. 賞と審査 (2/3)

プレゼンテーション発表順：
「Hack ID」順 (事前の抽選で決定)

プレゼンテーションの流れ：

1. 4F展示ブースの準備
 - 開発終了後、そのまま展示ブースに転換
2. 発表順が近づいたら、2Fプレゼン会場へ移動
 - 運営からの案内に従い、速やかに移動ください
 - 出場者パス、作った作品、発表に必要な荷物を持参
3. 待機
 - ステージ横の待機場所（下手）にて点呼
4. プrezentation準備 (持ち時間60秒)
 - 前の発表が終了後、入れ替わりで準備
 - 準備が終わらなくても、自動的にプレゼンスタート
 - 寸劇エリアは前のチームが撤収後、30秒で準備
5. プrezentation (持ち時間90秒)
 - 90秒経過すると強制終了
6. 撤収 (持ち時間30秒)
 - 次の発表チームの迷惑とならぬよう、速やかに退去
7. 4Fの展示ブースへ戻り、作品展示を継続

10. 賞と審査 (3/3)

ステージの使い方：

- ヒアリングシートに記載の3パターンから、1つを選択
- 寸劇などのパフォーマンスや大物制作物の提示は「幅250cm × 奥行200cm」のエリアに収めること

禁止事項：

- プレゼンテーション内のBGMや効果音使用は原則禁止
- 音楽そのものをHackする作品の場合は、著作権、著作隣接権を侵害しないオリジナルの楽曲、効果音を利用のこと
- ご不明な場合は事前に運営事務局までご相談ください

11. 災害時の対応

千代田区は、東京都の調査により震災時に大規模な延焼火災の危険性が比較的少ないと認められ、区内の全広域避難場所の指定を解除しました。地震発生の際すぐに避難を開始するのではなく、ビル内に留まり、被災状況を把握してください。

12. 公式サイト／問い合わせ先

公式サイト

- Hack Day 公式サイト
<http://hackday.jp/>
- Hack Day 公式Facebook
<https://www.facebook.com/hackday.jp/>
- Hack Day 公式Twitter
<https://twitter.com/hackdayjp>
- Hack Day 10th Anniv. Facebook イベント
<https://www.facebook.com/events/1482681281820220/>

お問い合わせ先（Hack Day 事務局）：

- メール hackday-pj@mail.yahoo.co.jp



当日緊急連絡先（12/9 10:00 – 12/10 19:00）：

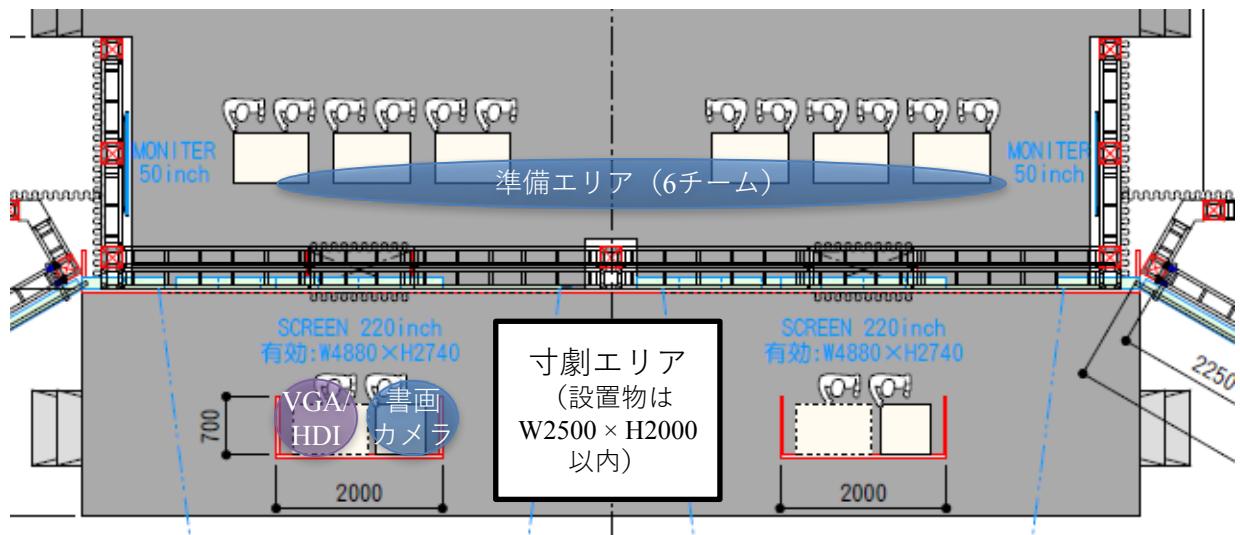
Hack Day 事務局

- 小野澤：03-6898-3799
- 伊藤：03-6898-3571

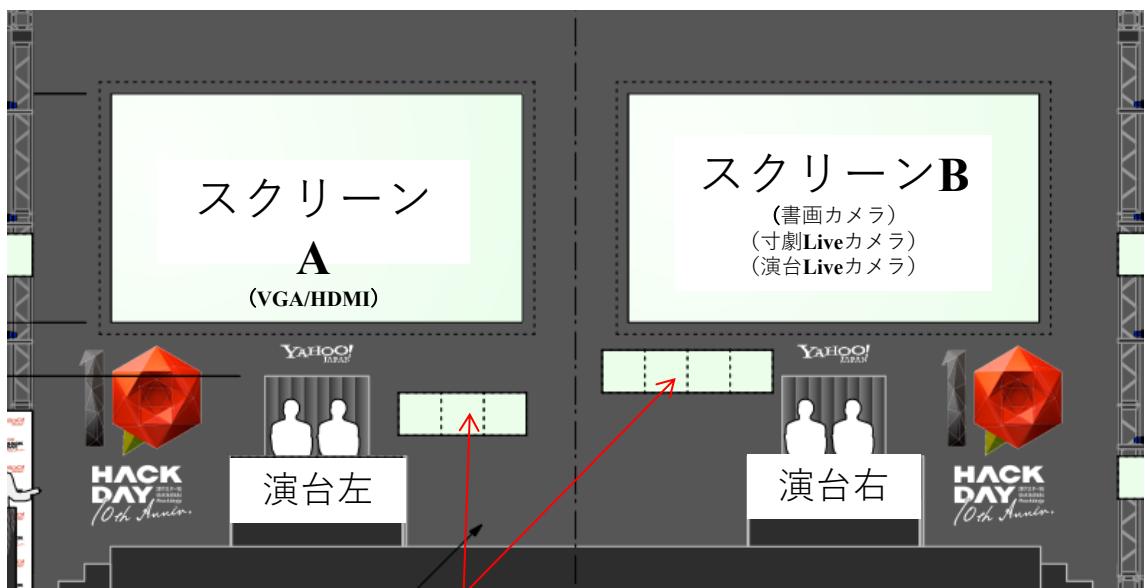
※ 緊急時以外はメールをご利用ください

13. 発表ステージイメージ

俯瞰イメージ



正面イメージ



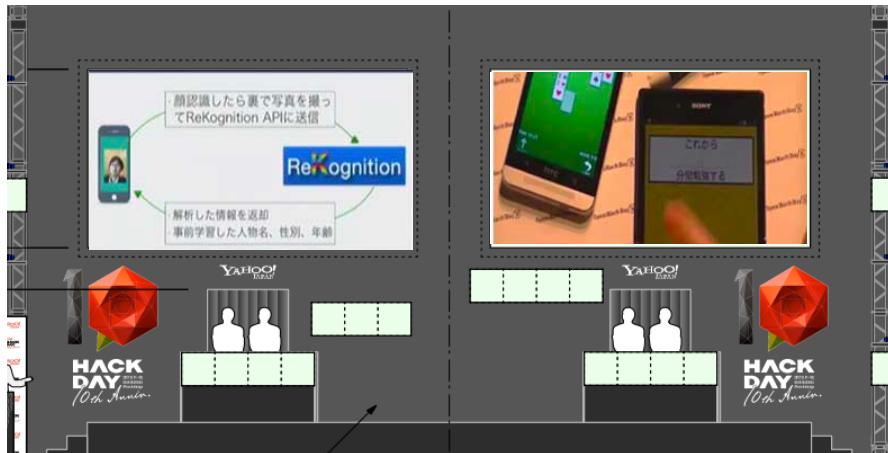
※LEDパネルにニコ生のコメントが表示されます。

<留意事項>

- 発表ステージには左右に1つずつ演台と寸劇エリアがあり、どちらかにて発表いただきます。左右の指定はできません。また両方を利用しての発表もできません。
- メイン（スクリーンA）の投影入力用としてHDMI(タイプA)もしくはVGA(DE-15コネクタ)の1系統を準備いたします。90秒固定となり、2系統の同時利用/切替利用はできません。
- サブ（スクリーンB）の投影内容として以下の3つより選択をお願いいたします（※次ページ参考）なお90秒プレゼン中の変更指定はできません。
 - 書画カメラ：スマートフォンやガジェットなど手元を移す用途に向いています。
 - 寸劇エリア：ステージ上で寸劇を行ったり、大きな造作物を設置する用途に向いています。
 - 演台エリア：プレゼンテーターを大きく投影し、身振り手振りを魅せるのに向いています。
- カメラ撮影アングルやタイミング等の細かなリクエストはお受けできません。ご了承ください

14. スクリーン投影イメージ

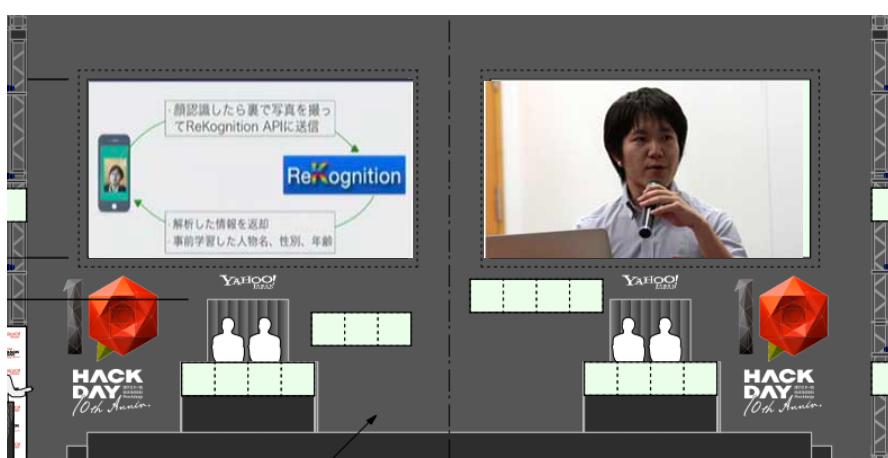
1. 書画カメラ選択イメージ



2. 寸劇エリア選択イメージ



3. 演台エリア選択イメージ



15. 発表エントリーシート

Hack ID	チーム名	
	よみがな	
作品名		
よみがな		
スクリーン投影 (どちらかに○)	寸劇エリア利用 (W2500 × H2000 以内) (どちらかに○)	音声出力利用 (3.5mmステレオミニ端子 1 系統)
あり・なし	あり・なし	あり・なし
スクリーンA投影 (どちらかに○)	スクリーンB投影 (いずれかに○)	
HDMI ・ VGA	書画カメラ 寸劇エリア 演台エリア	
プレゼン内容		
備考	<p>持込機材等 (スクリーンA投影映像、マイク希望、ネットワークについて、スタッフがヒアリングいたします。)</p> <p>特記事項／注意事項等 ※寸劇などで大きな造作物を使用する場合など記載ください</p>	

<留意事項>

- 発表ステージには左右に1つずつ演台と寸劇エリアがあり、どちらかにて発表いただきます。
左右の指定はできません。また両方を利用しての発表もできません。
- メイン（スクリーンA）の投影入力用としてHDMI(タイプA)もしくはVGA(DE-15コネクタ) の1系統を準備いたします。2系統の同時利用/切替利用はできません。
※画面解像度は最大フルHDの16:9画面です。（持込み機材に応じてコンバーターにて調整します）
※HDMIの音声出力を行う場合、3.5mmステレオミニ端子から音声出力するよう設定してください。
- サブ（スクリーンB）の投影内容として以下の3つより指定をお願いいたします。
 1. 書画カメラ：スマートフォンやガジェットなど手元を移す用途に向いています。
 2. 寸劇エリア：ステージ上で寸劇を行ったり、大きな造作物を設置する用途に向いています。
 3. 演台エリア：プレゼンテーターを大きく投影し、身振り手振りを魅せるのに向いています。

以下の出場条件に同意して、Yahoo! JAPAN Hack Day 10th Anniv.への出場を申し込みます。

(出場者) 氏名

住所

(保護者) 氏名

Yahoo! JAPAN Hack Day 10th Anniv. 出場条件（個人用）

1. 出場条件について
ヤフー株式会社（以下「ヤフー」といいます）が主催する集中開発イベント「Yahoo! JAPAN Hack Day 10th Anniv.」（以下「本イベント」といいます）に出場される際には、Yahoo! JAPAN Hack Day 10th Anniv.出場条件にご同意のうえご出場くださいますようお願い致します。
2. 未成年者の出場への保護者の同意
未成年の出場者は、保護者の同意なく本イベントに参加できません。未成年の出場者については、上記に保護者の署名・捺印をお願いいたします。
3. 本イベントへの出場について
本イベントへの出場は出場者自身の責任において行ってください。出場者は自己の責任において体調管理等を行うものとし、本イベントの出場中、体調不良等を感じた場合、直ちに作業を中止してください。
4. 本イベントにおける撮影等について
本イベントは公開のイベントです。会場の出場者の様子を写真や動画で撮影し、撮影内容を公開させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
5. 出場費用について
本イベントの出場には、一般 1名金 1,000 円（税込）学生 1名金 500 円（税込）の出場費、面積に応じた開発・展示ブース料 4,000 円～12,000 円（税込）が必要です。
6. 情報の利用について
企業、団体等にお勤めの方は、出場にあたって自己の勤務先の保有する情報（一般的に社外に対して公開されているものを除く）を使用しないことをご遵守ください。本イベントにおける開発は、すべて出場者自身の保有する情報および一般的に利用可能な情報だけを利用して行っていただきます。
7. 成果物の帰属等について
 - (1) 本イベントにおいて、出場者が寄与して新たに生じた成果物（本イベント内で成果として発表されたものをいいます。以下「成果物」といいます）にかかる所有権、知的財産権（特許権、著作権その他の知的財産基本法第2条第2項に定める権利をいいます）は、当該寄与出場者に帰属するものとします（複数の出場者が寄与して新たに生じた成果物にかかる権利については、当該寄与出場者全員の共有となります）。
 - (2) 出場者は、前項に定める成果物について生じた知的財産権について、ヤフーに対して、ヤフーがその運営サービスにおいて利用するなど、日本の国内外で無償かつ非独占的に利用（発明の実施、著作物の複製・公衆送信・頒布・譲渡等利用の形態を問わないものとします）し、またはサブライセンスを行うことを期限の定めなく許諾するものとします。出場者は、ヤフーに対し、成果物に係る著作人格権を行使しないものとします。
8. 成果物の公表等について
成果物については、次項に定める秘密の保持に違反しない限り、出場者が自由に公表して構いません。ヤフーは成果物について何らの保証もしません。成果物の公表は出場者ご自身の責任において行ってください。
9. 秘密の保持について
本イベントでは、他の出場者から非公開情報を開示される場合があります。出場者は、本イベントへの出場を通じて知り得た他の出場者の非公開情報を、厳に秘密として保持し、第三者（勤務先を含みます）に開示、提供、漏洩してはなりません。
10. 表明保証について
出場者は、自分が反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団およびこれらに準じるものを行います）に該当しないことをヤフーに対し保証します。
11. 紛争解決について
 - (1) 本出場条件に定めがない事項または本出場条件に関して生じた疑義については、誠実に協議して解決を図るものとします。
本出場条件の効力、履行および解釈については日本法に準拠するものとし、また本出場条件に関する訴訟については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上